

【救助工作車の役割】

救助現場で活躍！人命救助活動に特化した車両です



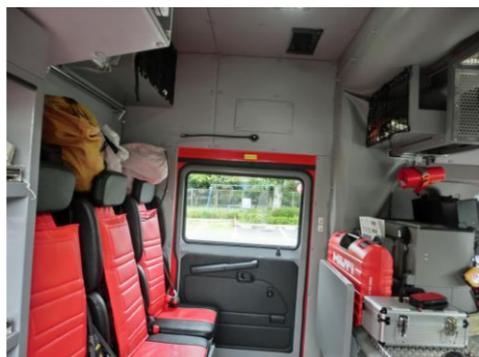
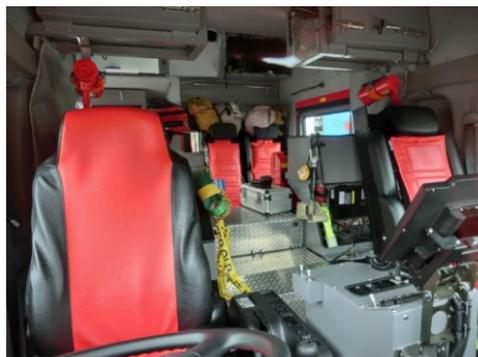
長岡京消防署の救助工作車は、「火災救助」、「交通救助」、「水難救助」などあらゆる救助事案に対応する消防車です。

この消防車を運用する部隊は、**長岡救助隊** です。

救助隊は隊長以下5名で編成されており、オレンジ色の救助服が目印です。ちなみに長岡救助隊は、長岡第2消防隊と長岡はしご隊を兼任しているため、災害の種類によって車両を乗り分けて現場に向かっています。

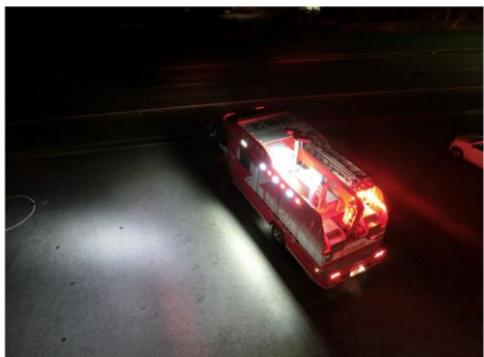
【特徴】

- 1 長さ8m、幅2.37m、高さ3.21m、MT車
- 2 車両前方に最大5t引きの油圧ウインチを搭載
- 3 車両後部に2.93tのクレーンを搭載
- 4 車両上部に超高輝度LEDの投光器を搭載
- 5 車内で隊員が災害に適した装備をできるように、後部座席はハイライフ仕様
- 6 救助資器材約200種類を装備



車両上部に、三連はしごを積載しており、あらゆる救助事案で使用します。

車載クレーンを使用し、重量物を持ち上げることができます。



投光器は主に夜間の災害時に使用します。



大型油圧資器材は、車両を破壊することができます。